

令和6年度デジタル田園都市国家構想交付金事業実績について

- 本事業は、デジタル田園都市国家構想の実現による地方の社会課題解決・魅力向上の取組を加速化・深化する観点から、地方公共団体の意欲的な取組が支援されるものです。
- 本交付金を活用した事業の効果については、目標数値を設定し、その達成度合いを、各自治体における有識者委員会において検証することが求められているため、下記のとおり検証を実施します。

2、デジタル田園都市国家構想交付金(デジタル実装タイプ)

- ・デジタル技術を活用し、地方の活性化や行政・公的サービスの高度化・効率化を推進するため、デジタル実装に必要な経費などを支援するもの。
- ・令和6年度 向日市が取り組む事業として採択され、事業を実施した。

事業名	事業概要	事業内容	事業実績額	目標/実績数値	評価
向日市どこでも図書館事業	まちの魅力を高め、誰もが快適に暮らし続けられる地域づくりの一環として、向日市立図書館における電子書籍サービスを実施する。 行政サービスの利便性向上により、図書館利用者の満足度を高め、本市に「ずっと住み続けたい」という定住意欲の促進を図ることを主な目的とする。	【電子書籍サービス】 ・インターネット上の向日市専用クラウド型電子図書館「どこでも図書館」から、電子書籍の閲覧、貸出ができるサービスを開始。 ・本市に在住・在勤・在学の方であれば、PC・スマホ・タブレット上から、年中無休で24時間、いつでもどこでも利用可能とした。	約8,387千円	①「どこでも図書館」コンテンツ数 R6:1,000冊、R7:2,000冊、R8:2,500冊 → R6実績:1,011冊 ②「どこでも図書館」閲覧(ログイン)数 R6:9,500件、R7:56,000件、R8:62,700件 → R6実績:3,960件 ③「どこでも図書館」貸出数 R6:1,400冊、R7:12,000冊、R8:13,200冊 → R6実績:813冊(読み放題パック閲覧回数905回→合計1,718冊) ④「どこでも図書館」利用満足度 R6:60%、R7:65%、R8:75% → R6実績:73% ⑤本市に対する市民の定住意向の割合 R6:80%、R7:85%、R9:90% → R6実績:80.4%	「いつでも」「どこでも」利用できる電子書籍サービスを提供することにより、行政サービスの利便性が高まり、図書館利用者の満足度向上や定住意欲の促進につながった。一方で、サービスの認知度が不十分であると考えられることから、今後も継続的な周知・広報に取り組むとともに、魅力的なコンテンツの提供に努める。

事業名	事業概要	事業内容	事業実績額	目標/実績数値	評価
「ぴったりサービス」を利用した行政手続きデジタル化事業	まちの魅力を高め、誰もが快適に暮らし続けられる地域づくりの一環として、「行かない・書かない窓口」サービスを実装する。 行政手続きにおけるオンライン申請の導入および窓口タブレットソリューションの活用により、市民の利便性向上を図り、市民の満足度を高めるとともに、本市に「ずっと住み続けたい」という定住意欲の促進につなげていく。	<p>【オンライン申請サービス（行かない窓口）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国が提供する電子申請システム「ぴったりサービス」を用い、行政手続きのオンライン化を進めた。 ・市民はPC・スマホ・タブレット上から、年中無休で24時間、いつでもどこでも利用可能とした。 ・手続きのために、市役所に出向く必要がなくなり、「書かずに」「待たずに」申請を行えるようにした。 <p>【窓口タブレットソリューション（書かない窓口）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ぴったりサービスと連携した窓口タブレットソリューションを導入し、書かない窓口を実施。 ・電子申請と窓口受付後の業務フローを統一化し、職員の事務効率化を図った。 	約10,082千円	<p>①ぴったりサービスによる申請件数 R6:100件、R7:1,000件、R8:3,000件 →R6実績:62件</p> <p>②ぴったりサービスによる申請手続きの件数 R6:5件、R7:10件、R8:20件 →R6実績:16件</p> <p>③窓口タブレットソリューションの利用回数 R6:500回、R7:2,000回、R8:4,000回 →R6実績:19回</p> <p>④オンライン申請利用者の満足度（5段階評価） R6:3.0、R7:3.5、R8:4.0 →R6実績:3.9ポイント</p> <p>⑤本市に対する市民の定住意向の割合 R6:80%、R7:85%、R9:90% →R6実績:80.4%</p> <p>⑥窓口タブレットソリューション利用者の満足度（5段階評価） R6:3.0、R7:3.5、R8:4.0 →R6実績:3.5ポイント</p>	サービスの運用開始が令和6年度末となったことから、令和6年度の運用期間が短く、申請件数や利用回数が目標値を下回ることとなった。一方、利用者は、市役所に足を運ばなくともいつでも申請ができること等から、高い満足度につながったと思われる。 令和7年度以降は、引き続きオンライン申請や窓口タブレットソリューションの導入を検討していることから、広報等によりサービスの利用促進を図り、利便性向上に努める。